

地盤調査・探査・観測技術のご紹介

弊社は官公庁の地質調査や設計業務のみならず、工事現場で必要となる地盤の調査・解析等についても10年以上前からお手伝いをさせて頂いております。
試験器の保有だけでなく、フットワークの軽さも売りとしています。また、現地に最適な方法をご提案いたします。

〒693-0013
島根県出雲市荻町420-1
TEL (0853)24-1102
FAX (0853)24-2019
株式会社 トーフエンジニアリング

サウンディング

標準貫入試験



標準貫入試験は設計や解析に広く利用されるN値を求める試験です。

スウェーデン式サウンディング試験



重りと回転によりロッドを貫入し土層の硬軟や分布を調べ、換算N値・一軸圧縮強度・許容支持力を推定します。支持力の検討や軟弱地盤の分布確認に利用します。

簡易動的コーン貫入試験



重りによる打撃でロッドを貫入し、土層の硬軟を調べます。斜面上の不安定土層の厚さや支持地盤の深度の確認に利用します。

バーンコーンせん断試験



先端コーンを測定したい深度に貫入させ、コーン回転時の周面摩擦を測定することで土の粘着力や内部摩擦角を求めます。

空洞・地下埋設物調査



SIR-EZXT

一般的には鉄筋探査として用いられていますが、空洞探査や埋設管探査など幅広く使用可能です。

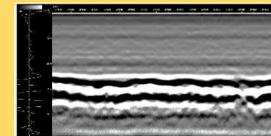


空洞調査状況



地下埋設物調査状況

ユーティリティスキャンDFを使用して地下埋設物調査を行います。



エプロン下に空洞が確認された事例!

支持力確認

平板载荷試験



地盤上においた円盤に油圧ジャッキで荷重をかけ、地盤の極限支持力や変形特性を求める試験です。リアルタイムでデータをPCに取り込み、グラフを確認しながらの試験が可能です。

現場CBR試験



ジャッキでシリンダーを貫入させ、路盤・路床の原位置でのCBR値を求める試験です。リアルタイムでデータをPCに取り込み、グラフを確認しながらの試験が可能です。

キヤスポル試験



自由落下させたハンマーが地面に衝突したときの衝撃を測定し、 $C \cdot \phi \cdot CBR \cdot qu$ などの土質定数を推定します。結果はすぐに画面に表示されるため、対策の必要性などの方針決定までに時間を要しません。

エレフット試験



体重を反力として小径の円盤に载荷する試験です。平板载荷試験が行えないような狭小スペースでの支持力確認や平板载荷試験の補完としての利用に適しています。

その他

地下水観測



ボーリング孔に挿入したパイプにより地下水位の観測を行います。自記式水位計による連続測定も可能です。



簡易動的コーン試験孔などを利用して小規模で簡易な方法もご提案できます。

岩シュミットハンマ



バネの反発を利用して、地盤の硬さを測定します。土軟硬区分の指標としたり、一軸圧縮強度の推定に利用します。

濁度測定



工事現場における水質の変化を濁度計を用いて事前事後調査を行います。

※このほか、各種試験、斜面法面の安定解析、構造物基礎の検討なども広く承っております。